

授業計画表

教科名		対象学科	
テキスト			
教育目標 ねらい			
評価方法	1. 定期試験 2. 授業の出欠状況 3. 授業受講の熱心さ		
予定時間数			

授業計画		
月	項目	内容
10		
11		
12		
1		
2		
3		
4		
5		
6		
7		
8		
9		

授業計画表

教科名	美容実習	対象学科	美容科中期
テキスト	理容美容教育センター 美容実習		
教育目標 ねらい	美容の業務に必要な基本的技術を身につけるとともに、これらの技術を組み合わせた総合的な美容技術を身につける。		
評価方法	1. 定期試験 2. 授業の出欠状況 3. 授業受講の熱心さ		
予定時間数	50h		

授業計画		
月	項目	内容
10	ヘアカラー	酸化染毛剤 酸性染毛剤 塗布方法
11	ネイル	ネイルケア アーティフィシャルネイル ネイルアート マッサージ
12	ネイル	ネイルケア アーティフィシャルネイル ネイルアート マッサージ
1	メイクアップ	スキンケア ベース アイメイク
2	メイクアップ	リップ ブラッシュオン カラーコーティネーション
3	まとめ	まとめ
4		
5		
6		
7		
8		
9	着付	たたみ方 しまい方

授業計画表

教科名	美容技術理論	対象学科	美容科中期
テキスト	理容美容教育センター 美容技術理論		
教育目標 ねらい	美容器具の種類や目的を理解し、取り扱い方法を身に付ける。 美容技術を効率的に行うための基礎知識を習得する。		
評価方法	1. 定期試験 2. 授業の出欠状況 3. 授業受講の熱心さ		
予定時間数	3h		

授業計画		
月	項目	内容
10		
11		
12	ネイル メイク 着付 日本髪	ネイル メイク 着付 日本髪
1		
2	まとめ	まとめ
3		
4		
5		
6		
7		
8		
9		

授業計画表

教科名	エステ	対象学科	美容科中期
テキスト	理容美容教育センター エステティック技術		
教育目標 ねらい	エステティックは人間の生に直結する文化技術なので、大きな社会的意義を持つ。技術の向上や顧客保護のための知識を習得する。		
評価方法	1. 定期試験 2. 授業の出欠状況 3. 授業受講の熱心さ		
予定時間数	7h		

授業計画		
月	項目	内容
10		
11		
12	概論 フェイシャル ネイル	歴史 現状 テラピー フェイシャルケア カウンセリング ネイルアート
1		
2	まとめ	まとめ
3		
4		
5		
6		
7		
8		
9		

授業計画表

教科名	運営管理	対象学科	美容科中期
テキスト	理容美容教育センター 運営管理		
教育目標 ねらい	就職という点に重点をおき、就職する上での心構えから、店の一員となって経営に参画することの意味や働く上での義務、権利を理解する。		
評価方法	1. 定期試験 2. 授業の出欠状況 3. 授業受講の熱心さ		
予定時間数	3h		

授業計画		
月	項目	内容
10		
11	経営管理 労務管理	経営者の視点 資金の管理 労務管理とは 働くあなたの姿
12		
1		
2	まとめ	まとめ
3		
4		
5		
6		
7		
8		
9		

授業計画表

教科名	関係法規・制度	対象学科	美容科中期
テキスト	理容美容教育センター 関係法規・制度		
教育目標 ねらい	美容の業務に関する衛生法規・制度及び消費者保護法規・制度についての知識を習得する。		
評価方法	1. 定期試験 2. 授業の出欠状況 3. 授業受講の熱心さ		
予定時間数	4h		

授業計画		
月	項目	内容
10		
11	美容師法	目的と構成 用語定義 美容師 美容所
12		
1		
2	まとめ	まとめ
3		
4		
5		
6		
7		
8		
9		

授業計画表

教科名	美容保健	対象学科	美容科中期
テキスト	理容美容教育センター 美容保健		
教育目標 ねらい	理容師・美容師は頭や顔を中心とする人間の美と健康にたずさわる保健衛生分野の職業であり、解剖学や生理学に関する知識を備える		
評価方法	1. 定期試験 2. 授業の出欠状況 3. 授業受講の熱心さ		
予定時間数	11h		

授業計画		
月	項目	内容
10		
11		
12	人体の構造および機能	循環器 呼吸器 消化器
1	人体の構造および機能	泌尿器 内分泌器 環境と生体
2	まとめ	まとめ
3		
4		
5		
6		
7		
8		
9	皮膚科学 循環器 神経系	皮膚の循環系と神経系

授業計画表

教科名	美容文化論	対象学科	美容科中期
テキスト	理容美容教育センター 美容文化論		
教育目標 ねらい	人の歴史の最古から、理容・美容が関わってきたことを学び、現代の美の成り立ちやあり方を知り、技術を学び、施術するうえで理解を深め、新しいデザインの創造の糧とする		
評価方法	1. 定期試験 2. 授業の出欠状況 3. 授業受講の熱心さ		
予定時間数	4h		

授業計画		
月	項目	内容
10		
11		
12		
1	ファッション文化史 西洋編	古代エジプト・ローマ・ギリシャ・ゲルマン 中世ヨーロッパ 近世 近代 現代
2	まとめ	まとめ
3		
4		
5		
6		
7		
8		
9		

授業計画表

教科名	衛生管理	対象学科	美容科中期
テキスト	理容美容教育センター 衛生管理		
教育目標 ねらい	公衆衛生全般についての知識、特に理容、美容業務に関連する感染症予防や環境衛生の保持についての知識を習得する。消毒の意義や、実際に使用する器具の消毒法についての知識を習得する。		
評価方法	1. 定期試験 2. 授業の出欠状況 3. 授業受講の熱心さ		
予定時間数	23h		

授業計画		
月	項目	内容
10	感染症の知識	人と感染症
11	感染症の知識	病原微生物
12		
1		
2		
3		
4		
5		
6		
7		
8		
9	感染症の知識 感染症の概要	感染症の予防 感染症各論

授業計画表

教科名	物理化学	対象学科	美容科中期
テキスト	理容美容教育センター 物理化学		
教育目標 ねらい	理容器具・美容器具、香粧品を適正に取り扱うために必要な物理、化学についての知識を習得する		
評価方法	1. 定期試験 2. 授業の出欠状況 3. 授業受講の熱心さ		
予定時間数	11h		

授業計画		
月	項目	内容
10		
11		
12	香粧品概論 香粧品原料	社会的意義と品質特性 規制 水性原料 油性原料
1	香粧品用原料 基礎香粧品	界面活性剤 高分子化合物 色材 香料 その他 皮膚洗浄用香粧品 化粧水 クリーム・乳液 その他
2	まとめ	まとめ
3		
4		
5		
6		
7		
8		
9	メイクアップ用香粧品 頭皮・毛髪用香粧品	種類と剤形 ベースメイク香粧品 ポイントメイク用香粧品 性状 シャンプー剤 スタイリング剤

授業計画表

教科名	理容技術理論	対象学科	理容科中期
テキスト	理容美容教育センター 理容技術理論		
教育目標 ねらい	理容器具の種類や目的を理解し、その正しい取扱方法を身につける。理容技術を効率的に行うための基礎知識を習得する。		
評価方法	1. 定期試験 2. 授業の出欠状況 3. 授業受講の熱心さ		
予定時間数	2h		

授業計画		
月	項目	内容
10		
11		
12	技術理論	技術理論1 技術理論2
1		
2		
3		
4		
5		
6		
7		
8		
9		

授業計画表

教科名	エステ	対象学科	理容科中期
テキスト	理容美容教育センター エステティック技術		
教育目標 ねらい	エステティックは人間の生に直結する文化技術なので、大きな社会的意義を持つ。技術の向上や顧客保護のための知識を習得する。		
評価方法	1. 定期試験 2. 授業の出欠状況 3. 授業受講の熱心さ		
予定時間数	7h		

授業計画		
月	項目	内容
10		
11		
12	概論 フェイシャル ネイル	歴史 現状 テラピー フェイシャルケア カウンセリング ネイルアート
1		
2	まとめ	まとめ
3		
4		
5		
6		
7		
8		
9		

授業計画表

教科名	運営管理	対象学科	理容科中期
テキスト	理容美容教育センター 運営管理		
教育目標 ねらい	就職という点に重点をおき、就職する上での心構えから、店の一員となって経営に参画することの意味や働く上での義務、権利を理解する。		
評価方法	1. 定期試験 2. 授業の出欠状況 3. 授業受講の熱心さ		
予定時間数	3h		

授業計画		
月	項目	内容
10	経営管理 労務管理	経営者の視点 資金の管理 労務管理とは 働くあなたの姿
11		
12		
1		
2	まとめ	まとめ
3		
4		
5		
6		
7		
8		
9		

授業計画表

教科名	理容文化論	対象学科	理容科中期
テキスト	理容美容教育センター 理容文化論		
教育目標 ねらい	人の歴史の最古から、理容・美容が関わってきたことを学び、現代の美の成り立ちやあり方を知り、技術を学び、施術するうえで理解を深め、新しいデザインの創造の糧とする		
評価方法	1. 定期試験 2. 授業の出欠状況 3. 授業受講の熱心さ		
予定時間数	4h		

授業計画		
月	項目	内容
10		
11		
12		
1	ファッション文化史 西洋編	古代エジプト・ローマ・ギリシャ・ゲルマン 中世ヨーロッパ 近世 近代 現代
2	まとめ	まとめ
3		
4		
5		
6		
7		
8		
9		

授業計画表

教科名	物理化学	対象学科	理容科中期
テキスト	理容美容教育センター 物理化学		
教育目標 ねらい	理容器具・美容器具、香粧品を適正に取り扱うために必要な物理、化学についての知識を習得する		
評価方法	1. 定期試験 2. 授業の出欠状況 3. 授業受講の熱心さ		
予定時間数	11h		

授業計画		
月	項目	内容
10		
11	香粧品概論 香粧品原料	社会的意義と品質特性 規制 水性原料 油性原料
12	香粧品用原料 基礎香粧品	界面活性剤 高分子化合物 色材 香料 その他 皮膚洗浄用香粧品 化粧水 クリーム・乳液 その他
1		
2	まとめ	まとめ
3		
4		
5		
6		
7		
8		
9	メイクアップ用香粧品 頭皮・毛髪用香粧品	種類と剤形 ベースメイク香粧品 ポイントメイク用香粧品 性状 シャンプー剤 スタイリング剤

授業計画表

教科名	関係法規・制度	対象学科	理容科中期
テキスト	理容美容教育センター 関係法規・制度		
教育目標 ねらい	理容の業務に関する衛生法規・制度及び消費者保護法規・制度についての知識を習得する。		
評価方法	1. 定期試験 2. 授業の出欠状況 3. 授業受講の熱心さ		
予定時間数	4h		

授業計画		
月	項目	内容
10	理容師法	目的と構成 用語定義 理容師 理容所
11		
12		
1		
2	まとめ	まとめ
3		
4		
5		
6		
7		
8		
9		

授業計画表

教科名	理容保健	対象学科	理容科中期
テキスト	理容美容教育センター 理容保健		
教育目標 ねらい	理容師・美容師は頭や顔を中心とする人間の美と健康にたずさわる保健衛生分野の職業であり、解剖学や生理学に関する知識を備える		
評価方法	1. 定期試験 2. 授業の出欠状況 3. 授業受講の熱心さ		
予定時間数	11h		

授業計画		
月	項目	内容
10		
11		
12	人体の構造および機能	循環器 呼吸器 消化器
1	人体の構造および機能	泌尿器 内分泌器 環境と生体
2	まとめ	まとめ
3		
4		
5		
6		
7		
8		
9	皮膚科学 循環器 神経系	皮膚の循環系と神経系

授業計画表

教科名	衛生管理	対象学科	理容科中期
テキスト	理容美容教育センター 衛生管理		
教育目標 ねらい	公衆衛生全般についての知識、特に理容、美容業務に関連する感染症予防や環境衛生の保持についての知識を習得する。消毒の意義や、実際に使用する器具の消毒法についての知識を習得する。		
評価方法	1. 定期試験 2. 授業の出欠状況 3. 授業受講の熱心さ		
予定時間数	13h		

授業計画		
月	項目	内容
10		
11		
12	感染症の知識	人と感染症
1	感染症の知識	病原微生物
2	まとめ	まとめ
3		
4		
5		
6		
7		
8		
9	感染症の知識 感染症の概要	感染症の予防 感染症各論

授業計画表

教科名	理容実習	対象学科	理容科中期
テキスト	理容美容教育センター 理容実習		
教育目標 ねらい	理容の業務に必要な基本的技術を身につけるとともに、これらの技術を組み合わせた総合的な理容技術を身につける。		
評価方法	1. 定期試験 2. 授業の出欠状況 3. 授業受講の熱心さ		
予定時間数	53h		

授業計画		
月	項目	内容
10	ヘアカラーリング	塗布技術 さまざまな塗布技術
11	アイアニング	持ち方と技法
12	カッティング	デザインカット レザーカット
1	カッティング	デザインカット レザーカット
2	ヘアクリニック カッティング	スカルプチェック ヘアトリートメント デザインカット
3	ヘッドマッサージ カッティング	ヘッドマッサージ クリニックマッサージ ミディアムカット ブロースカット
4		
5		
6		
7		
8		
9	シャンプーイング	スタンドシャンプー リンシング